

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市市営駐車場
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北520 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 高山 文秀
(3) 公の施設の所管部署	都市建設部都市計画課
(4) 指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日
(5) 評価対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	津山駅北口駐車場 32,928台 (前年度42,219台) " 駐輪場 0台 (前年度1,060台) 津山市城下駐車場 24,707台 (前年度32,278台)
(2) 事業の内容	津山駅北口駐車場 <ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場放置自転車撤去 年3回 (6/26, 10/2, 11/4) ・駐輪マナー啓発 年1回 (4/24) ・花壇・プランター植栽 年3回 (6/23, 10/2, 1/13) ・精算機の点検、防犯カメラの稼働点検 ・清掃等の日常業務、駐輪場自転車整理 津山市城下駐車場 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車サービス券の販売促進 ・職業安定所利用者による精算機トラブル等への対応 ・精算機の点検、清掃等の日常業務

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 25,713千円 (前年度31,111千円) 利用料金収入 25,669千円 その他の収入 44千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 23,904千円 (前年度31,122千円) 主な支出 手当等 32千円 需用費 (駐車券印刷代他) 941千円 役務費 (電話料金、管理賠償責任保険他) 127千円 委託料 (夜間警備、精算機保守管理) 3,167千円 使用料及び賃借料 2,825千円 負担金 14,409千円 租税公課 1,383千円 管理費 (事務経費) 1,020千円

4 総合評価結果

<p>(1) 指定管理者の自己評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・津山駅北口駐車場では、近隣の高校生や先生、JR職員、警察等と協力して駐輪場の自転車撤去を実施し、駐輪マナーの向上に寄与した。また、定期的に花壇やプランターの植栽を行って、津山駅周辺環境の美化に努めた。 ・津山市城下駐車場では、利用頻度が少ない夜間の利用増進を図るため、駐車場周辺の宿泊施設等へ駐車サービス券の販売促進を図った。 ・駐車場運営では、約40年に及ぶ駐車場運営実績に基づき、利用者の利便性向上を図るとともに諸経費の削減に尽力した。津山駅北口駐車場は、当初10月から45台に減車しての管理予定であったが、11月から変更となったことと、サービス券の販売が堅調であったことから、事業計画に対し、大幅な増収となった。 ・指定管理者業務は事業実施計画書に沿って実施し、津山駅周辺や津山市中心市街地の活性化と、利用者の利便性向上を最優先にした適正かつ良好な業務であったと自己評価する。
<p>(2) 市の評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・津山駅北口駐車場については、安全で快適な利用環境を維持するため、精算機や防犯カメラの稼働点検を毎日実施しており、トラブル等の未然防止に努めている。また、定期的に花壇やプランターの花の植え替えや場内清掃を実施し、津山駅周辺の環境美化にも努め、適切な管理運営が行われている。 今年度については津山駅北口広場整備事業の進捗により収容台数が減少したが、周辺への周知徹底などにも努めた。 ・駐輪場については、地域や関係団体と連携して街頭での駐輪マナー啓発活動や放置自転車の撤去活動を行い、快適な駐輪環境の整備に努めている。 ・津山市城下駐車場についても、精算機の点検や場内清掃を毎日実施し、また場内設備の修繕を行うなどトラブル等の未然防止や環境美化に努めている。さらに周辺宿泊施設に駐車サービス券の売り込みを行い、利用促進に努めている。 ・駐車場運営の収支については、利用促進や経費削減等の努力により黒字となったが、今後さらに津山駅北口広場整備の進捗により収容台数が減少するため、より一層の利用促進や経費削減に努めるよう求める。 ・全般的な駐車場施設の維持管理については、業務計画書に基づき適切に実施されており、苦情やトラブル等の発生に対しても迅速に対応できており、問題は皆無であった。また、提出すべき報告書等も遅滞なく提出され、作業内容や利用状況等も確認でき、良好な管理運営が実施されたものと評価する。